

# 緊急でもないのに救急車を呼ぶ人が増えています 本当に救急車が必要ですか

市内の救急出動件数は、年々増加しています。その中で、緊急性が無いのに出動を要請するケースも増え、本当に必要で緊急性のある傷病者への対応に、支障が出かねない状況です。救急車の適正な利用について、皆様のご理解とご協力をお願いします。

問 恵那消防署 26 0119、岩村消防署 43 0119  
明智消防署 55 0119、上矢作分署 47 0119

昨年中の救急出動件数は2018件、搬送人員は1928人でした。これは1日平均で、約5.5件、約4時間に1件の割合での出動となります。

119番の出動要請を受けると、市内にある5台の救急車のうち、現場を管轄する消防署から出動します。同じ管轄で要請が重複したときは、別の消防署から出動することになります。

出動要請の増加により、現場到着までの時間が年々長くなっています。中には急を要する病気ではないが、どこの病院に行けばいいかわからず案内代わりに呼んだり、かすり傷程度で呼んだり、タクシー代わりの要請もあり、出動全体の増加の大きな要因になっています。

尊い生命を救うため

に、救急車の適正な利用が必要です。事故や急病で救急車以外に搬送の手段がなく、症状からみて緊急に医療機関への搬送が必要と判断される場合は、迷わずに119番通報してください。

それ以外の場合は、119番通報をする前に、いま一度、自家用車やタクシーで病院に行けないか検討してください。

また休日や夜間の診療医は、本紙や市のホームページ(<http://www.city.ena.lg.jp/>)、病院案内(☎253799)などでお知らせしています。ぜひ、ご活用ください。



## 主な内容

文化の窓・図書 ..... 2～3  
スポーツ情報 ..... 4～5  
子育てのひろば ..... 6～7  
環境・医療・地域包括 ..... 8～9

健康ガイド ..... 10～11  
お知らせ・6月の相談 ..... 12～15  
「えなっコ」チャンネル6月 ..... 16